

## Ⅱ 利用に当たって

### 1 利用できる団体

研修計画に基づいて、宿泊研修又は一日研修を行おうとする原則5人以上の団体・グループ等で利用できます。

- (1) 幼児，児童生徒，学生及びその引率者・指導者
- (2) 子ども会等の青少年団体及びその他の社会教育関係団体
- (3) 家族，サークル等の自主的な研修団体
- (4) 企業等
- (5) その他所長が認めた者

### 2 利用できる日

次の休所日を除いて、いつでも利用できます。

- (1) 毎月第1火曜日及び第3日曜日
- (2) 1月1日から3日まで及び12月29日から31日まで

### 3 収容人数等

- (1) 宿舎：定員 324人（A宿舎：100人 B宿舎：116人 C宿舎：108人）  
※ 最大定員 343人 詳細はP25参照
- (2) キャンプ場：定員 310人
- (3) 食堂：168人

### 4 経費

利用に当たっては、次の経費が必要です。施設使用料は、センターから送付される納付書で利用日の前日までに振り込んでください。また、食事代等その他の経費については、それぞれの定められた方法でお支払いください。（釣り銭がないようにお願いします。）

#### (1) 施設使用料

ア 原則無料です。ただし、次の場合は下記の使用料が必要です。

- (ア) 営利を目的とする法人若しくは個人又はこれらを構成員とする団体が主催する研修に参加する者
- (イ) 18歳以上の者（高等学校に在籍する者及びセンターが主催する研修に参加する者を除く。）

区 分	使 用 料		支払方法
	単 位	金 額	
研 修 施 設	1 研修につき 1 人	210円	事前 振込み
宿 泊 棟	1 人 1 泊	1,120円	
キャンプ場	1 人 1 泊	350円	

※ 施設使用料は、前納です。また、納入後は返金できません。

## イ 施設使用料の減免

次の利用の場合は、施設使用料は免除になります。

- (ア) 障害者基本法に規定する障害者及びその介護者
- (イ) 県内に設置されている小学校、中学校、義務教育学校、高等学校及び特別支援学校が主催する研修の引率者
- (ウ) 県が主催する事業に参加する者
- (エ) その他、特に適当と認めるもの

例：県内に設置されている幼稚園、保育園（所）、認定こども園の運動会、遠足、お泊まり保育等の引率者

詳細及び手続きについては、利用申込時に確認してください。

### (2) クリーニング代

宿泊研修を行う場合に必要です。

区 分	内 容	金 額	支払方法
本館宿泊	シーツ(2枚), 枕カバー(1枚)	158円	振込み
キャンプ場宿泊	シーツ(1枚)	67円	

※ 本館、キャンプ場共に宿泊する場合、それぞれ必要になります。

※ クリーニング代は退所後30日以内に業者へ振込となります。また、振込手数料は払込人負担（利用者負担）となります。

### (3) 食事代

食堂を利用する時や野外炊事を行う場合は、食事代が必要です。

なお、食物アレルギーについては、食物アレルギー調査票（P12記入例参照）に従って対応します。調査票提出後、食材の変更等の対応について、食堂と事前に相談してください。

#### ア 食堂メニュー

区 分	朝 食	昼 食	夕 食	計	支払方法
お子様メニュー ※ 小学校3年生以下、5人以上の利用に限る	350円	510円	590円	1,450円	振込み 又は 食堂に 直接支払
小 学 生	410円	580円	670円	1,660円	
中 学 生 以 上	420円	590円	690円	1,700円	
スポーツ団体向けメニュー (普通食より量が多め)	530円	780円	930円	2,240円	

※ 弁当（昼食のみ対応）やスポーツ団体向けメニューを注文する場合は、事前に御相談ください。

イ 野外炊事メニュー

メニュー		小学生以下	中学生以上	支払方法
朝食	和食（ご飯，味噌汁，卵焼き，のり，果物，ヨーグルト）	400円	410円	振込み 又は 食堂に 直接支払
	洋食（コッペパン，ウインナー，果物，オレンジジュース又は牛乳）	400円	410円	
カレーライス（果物・牛乳付き）		510円	520円	
炊き込みご飯・豚汁（果物付き）		620円	630円	
バーベキュー（ご飯・果物付き）		920円		

※ 野外炊事は，別に薪代（1人1回につき5円）が必要です。

※ バーベキューは木炭が必要です。持参もしくは本センターで購入することができます（価格 6kg：1,200円）。

※ 食事代を現金で支払う場合は，退所日までに食堂でお支払ください。釣り銭のないようにお願いします。

食堂連絡先＜委託業者：伊田食品（株）＞

食	堂：TEL・FAX	(099)294-3706
伊田食品（株）	：TEL	(099)257-3737

(4) 活動費

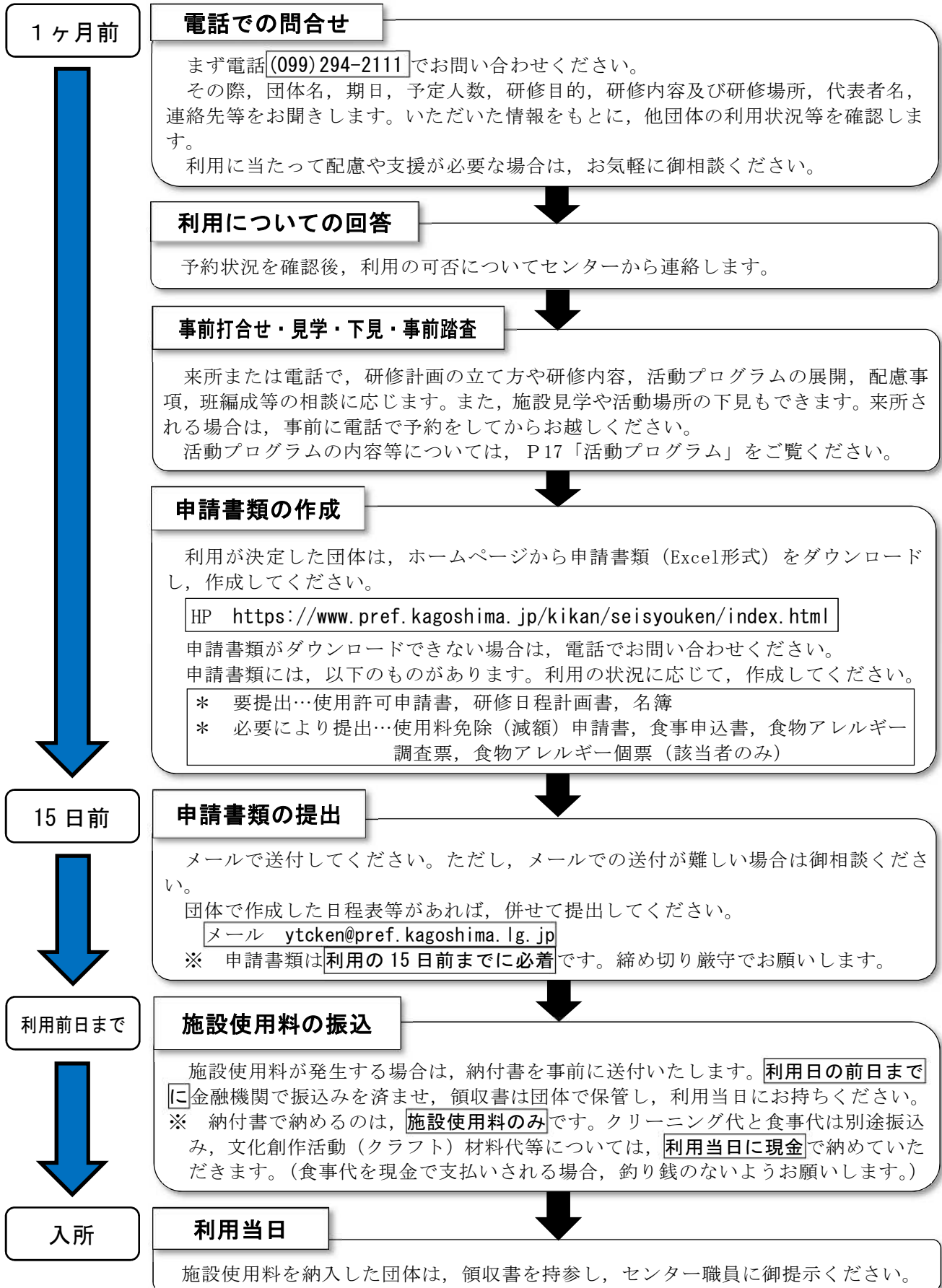
ア 文化創作活動（クラフト）費

活動名	経費	活動名	経費	活動名	経費		
森のクラフト	どんぐりごま	10円	プラホビー	60円	勾玉	470円	
	木の葉のしおり	40円	堆朱工芸「ぬりばし」	280円	七宝焼き	ペンダント	600円
	どんぐり人形	50円	パラシュート	50円		ストラップ	620円
	木の実・木の枝ストラップ（簡易）	40円	年輪ネックレス	50円		キーホルダー	620円
	ミニリース	80円	スーパー竹とんぼ	30円	マルチスタンド	90円	
	自然素材モビール	20円	竹ばし	20円	くるくる鍋敷き（竹）	40円	
	昆虫クラフト	50円	なんこ玉（竹）	60円	ベニヤパズル	180円	
	木の実のアクセサリー・ストラップ	70円	切り絵	130円	青少研の知恵の板（厚紙）	40円	
陶芸A（500g）	450円	焼き板	230円	青少研の知恵の板（板）	70円		
陶芸A（1kg）	900円	桜島の灰絵（へえー）	30円				
陶芸B	300円	桜島の灰絵（へえー）カラー	60円				

イ キャンプファイヤー代

一団体1回300円

## 5 申込みの手順



※ 利用人数や活動プログラム、食事数、食物アレルギー対応等の変更がある場合は、すぐに御連絡ください。

## 6 使用許可申請書等の記入・提出について

### (1) 提出する申請書等について

- 使用許可申請書（第1号様式）
  - 使用料免除（減額）申請書（第3号様式）
  - 研修計画日程書
  - 名簿
- <食堂利用を伴う場合は、下記の書類も併せて提出してください。>
- 食事申込書
  - 食物アレルギー調査票
  - 食物アレルギー個票（該当者がいる場合のみ）

### (2) 書類記入上の留意点

#### ○ 使用許可に関する書類（第1・3号様式）

- ・ 申請年月日、申請者（団体）欄及び太線の枠内のみ記入してください。  
※ 所定のエクセルファイルを使用すると、第3号様式に反映されます。
- ・ 学校の行事等で利用する場合は、学校長名で申請してください。
- ・ 入所及び退所時刻は、原則として午前9時から午後4時までの間です。

#### ○ 研修日程計画書

- ・ 宿泊研修の場合は、入所時に「出会いのつどい」「オリエンテーション」（30分程度）を、退所時に「別れのつどい」（10分程度）を必ず入れてください。
- ・ 活動プログラム（P17～P22）を参考に、具体的内容を記入してください。野外協力ゲームや野外炊事等、グループで活動するプログラムについては、人数及びグループ数を必ず記入してください。
- ・ 野外での活動を計画したときは、雨天（荒天）プログラム（レクリエーションや文化創作活動等、室内で活動できるもの）も必ず計画してください。
- ・ センターへ指導（補助）の依頼を希望する場合には○印を記入してください。
- ・ 食堂に弁当を注文する場合（昼食のみ対応）は「弁当注文」、野外炊事で材料を注文する場合は「食材依頼」と明記してください。なお、団体で用意する場合は、「弁当持参」と記入してください。

#### ○ 名簿

- ・ 氏名は、18才以上の方のみ記入してください。（ただし、高校生は除きます。）
- ・ 18才以下の幼児・児童生徒については、備考欄に区分（幼児、小学生、高校生等）ごと、性別ごとの人数を記入してください。（名簿に氏名を書く必要はありません。）
- ・ 備考には、職または区分（引率者、指導者、育成会会長、保護者、講師等）、宿泊の有無などを記入してください。また、国内に住所を有しない外国人の場合、国籍、パスポート番号を記入してください。

### ○ 食事申込書

- ・ 「研修日程計画書」(P 9 参照)の食事数と同一になるよう記入してください。(「小学生以下」と「中学生以上」の区分を間違えないでください。)
- ・ 弁当注文や野外炊事の食材依頼については、備考欄に記入してください。弁当注文は受取希望時刻を、食材依頼は人数とグループ数を必ず入れてください。(上記の表に注文数を入力すると、食事料金が下記に示されます。合計金額を食堂に支払ってください。)

### ○ 食物アレルギー調査票

- ・ 食物アレルギー個票をもとに記入してください。(内容は確実に転記してください。一人の該当者について、該当する食材が複数ある場合は、食材ごとに入力してください。)
- ・ 該当者がいない場合は、氏名欄に「該当者なし」と記入の上、申請書とともに提出してください。

### ○ 食物アレルギー個票

- ・ 食物アレルギーがある利用者は、必ず提出してください。
  - ・ 該当する利用者(または保護者)と確実に連絡が取れるように、緊急連絡先を確実に記入してください。
  - ・ 該当者がいない場合は、食物アレルギー個票を提出する必要ありません。
- ☆ 各書類の詳しい記入方法は、記入例(P 8～P 13)を参考にしてください。  
☆ メール送信の際は、表題を必ず「使用許可申請提出について」としてください。

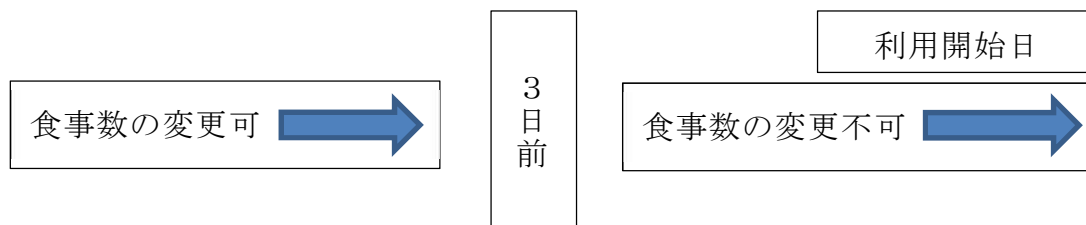
☆ 問合せ先：鹿児島県立青少年研修センター

TEL：099-294-2111 FAX：099-294-2113

E-mail：ytcken@pref.kagoshima.lg.jp

### (3) 申請書提出後の人数変更について

- 人数変更があった場合は、その都度連絡をしてください。
- 食事数の変更は、直接食堂(直通：099-294-3706, 伊田食品：099-257-3737)に連絡してください。(原則として、利用3日前までに直接食堂に連絡してください。)



※ 食事数減については、利用日3日前に連絡すれば、食事代は発生しません。

※ 申請書類は、本センターホームページからダウンロードできます。

URL <https://www.pref.kagoshima.jp/kikan/seisyouden/index.html>

## 7 申請書類の記入例

### (1) 使用許可申請書記入例

(別記第1号様式)

## 青少年研修センター使用許可申請書

令和 年 月 日

鹿児島県教育委員会 殿

所在地 **鹿児島市宮之浦町4226-1**  
 申請者 名称 **鹿児島市立宮之浦小学校**  
 職氏名 **校長 青少研 さくら**

下記のとおり、青少年研修センターを使用したいので、許可くださるよう申請します。

記

申請者は研修に関する責任者の職・氏名を記入する。  
 例) 園長, 代表, 会長等

名称	鹿児島市立宮之浦小学校		所在地	鹿児島市宮之浦町4226-1				
申請者の職氏名	校長 青少研 さくら		住所	同上				
引率責任者の職氏名	教諭 白銀坂 登		郡	市				
研修会名	集団宿泊学習研修会		町	市				
研修目的	規律ある集団生活の中で、自然とのふれあいを深め、心の成長を図る。							
参加人員	小学校	60人	中学校	人	義務教育学校	人		
	高等学校	人	高専・大学	人	勤労青年	人		
	育成関係者	4人	その他	人	幼児	人		
					計	64人		
宿泊人員 (講師を含む)	男	女	計	入所日時	第1希望	R 6年5月15日 9時30分	第2希望	R 年 月 日 時 分
	22	21	63	退所日時	第1希望	R 6年5月17日 16時00分	第2希望	R 年 月 日 時 分
その他の参考事項	<p>・2日目にプロジェクターをお借りしたいです。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>貸出を希望する設備・用具等(P40参照)を記入する。</li> <li>また、利用に当たって配慮や支援が必要な場合は電話で事前に相談の上、記入する。</li> <li>国内に住所を有しない外国人の場合、名簿の備考欄に国籍・パスポート番号を記入する。</li> </ul>							

納付書送付先が「所在地」と同じ場合は「同上」、異なる場合は送付先住所を記入する。

センターとの直接連絡者(担当者)を記入する。

1 宿泊者全員(引率者・講師等も含む)を記入する。

参加者全員(引率者・講師等も含む)の人数を記入する。学校等の引率者は「育成関係者」、25才以上の成人は「その他」の欄に記入する。ただし、企業等の場合は、年齢に関わらず全て「その他」の欄に記入する。

注 1 研修日程計画書ならびに名簿を添付すること。  
 2 勤労青年とは25才以下で、学生でない方のことです。

(2) 研修日程計画書記入例

団休名、研修人員、使用時間等は、「使用許可申請書」(P8参照)と同じ内容を記入する。

食堂に弁当を注文する場合(屋食のみ対応)は「弁当注文」、野外炊事で材料を注文する場合は「食材依頼」と明記する。なお、弁当を持っていく場合は、「弁当持参」と記入する。

研修日程計画書

団体名		鹿兒島市立宮之浦小学校		研修人員		男 32人 女 32人 計 64人		引率責任者		教諭 氏名 白銀坂 登		電話 294-2111	
研修会名		集団宿泊学習研修会		宿泊人員		男 32人 女 31人 計 63人		使用時間		令和6年5月15日 9時30分 ~		令和6年5月17日 16時00分	
区分	朝食注文数	研修 I	研修 II	夕食注文数	研修 III	交歓タイム	夕食注文数						
生活時間	~7:50	9:30~12:00	12:00~	12:00~	研修 II	研修 III	研修 III						
5月12日 土曜	プロプログラム ○人×グループ数 雨天プロプログラム等	○ 出会いのつどい オリエンテーション	○ 出会いのつどい オリエンテーション	○ 弁当持参 人	○ フィールド 9人 ○ 室内運動 人	活動プログラム(P17~P22)を参考に、具体的内容を記入する。野外協力ゲームや野外炊事等、グループで活動するプログラムについては、人数及びグループ数を必ず記入する。	19:20~20:30 のつどい スタンツ数3						
第1日 5月15日 水曜	プロプログラム ○人×グループ数 雨天プロプログラム等	9:30 入所 ○ 出会いのつどい、オリエンテーション 学級活動	64 人	64 人	○ 野外協力ゲーム 10人×6G レクリエーション2	63 人	○ 星の観望						
第2日 5月16日 木曜	プロプログラム ○人×グループ数 雨天プロプログラム等	白銀坂遠行	弁当注文 64 人	64 人	白銀坂遠行 自主研修(ドッジボール大会)	62 人	○ 灯のつどい スタンツ数 4						
第3日 5月17日 金曜	プロプログラム ○人×グループ数 雨天プロプログラム等	○ 年輪ネットレス 60人 ○ 野外炊事(カレー) 10人×3G, 11人×3G ○ 年輪ネットレス 60人	食材依頼 63 人	63 人	自主研修(感想文記入) 自主研修(感想文記入) ○ 別れのつどい 16:00 退所	62 人	○ 星の観望	センターへ指導(補助)の依頼を希望する場合には○印を記入する。					
第4日 5月18日 土曜	野外での活動を計画したときは、雨天(荒天)プログラム(レクリエーションや文化創作活動等、室内で活動できるもの)を必ず準備する。	宿泊研修の場合は、入所時に「出会いのつどい」「オリエンテーション」(30分程度)を、退所時に「別れのつどい」(10分程度)を必ず入れる。											
第5日 5月19日 日曜	○人×グループ数 雨天プロプログラム等			人									

〈注意〉 1 当センターに指導を依頼希望される場合は、□の中に○印をしてください。  
 2 注文食事数は、各食事ごとに記入してください。記入がない場合は、必要のないものとみなします。  
 3 「弁当持参」や「食材依頼」のときは、その旨を食事注文数の方に記入してください。  
 4 野外活動には、必ず雨天プログラムも記入してください。



(3) 名簿記入例

備考には、職または区分（引率者、指導者、育成会会長、保護者、講師等）、宿泊の有無などを記入する。また、国内に住所を有しない外国人の場合、国籍、パスポート番号の記入をする。

名					
団体名		鹿児島市立宮之浦小学校			
番号	氏名	区分	性別	使用料	備考
1	青少研 さくら	成人	女		校長(引率者)・1泊
2	赤崩山 歩	成人	男	使用料の欄には、何も記入しない。	2組担任(引率者)・2泊
3	椿 園子	成人	女		養護教諭(引率者)・泊なし
4	白銀坂 登	成人	男		1組担任(引率者)・2泊
5					
					<児童内訳>
					男 女 計
					1組      15   15   30
					2組      15   15   30
					計        30   30   60
10					
15					
20					
25					

氏名は、18才以上の方のみ記入する。(ただし、高校生は除く。)

18才以下の幼児・児童生徒については、備考欄に区分（幼児、小学生、高校生等）ごと、性別ごとの人数を記入する。(名簿に氏名を書く必要なし)

- 25 <注意>
- 1 使用許可申請書と同時に提出してください。
  - 2 氏名・区分・性別を記入してください。
  - 3 宿泊の有無や泊数（○泊）を備考欄に記入してください。
  - 4 参加する児童・生徒の男女別人数を備考欄に記入してください。

※ 区分・・・ [幼児、小学生、中学生、高校生、大学・高専、各種・専修、勤労青年、成人]

(4) 食事申込書記入例 ※ 食堂を利用する団体のみ提出

県立青少年研修センター 食事申込書							No.1	
団体名		鹿児島市立宮之浦小学校						
申込責任者		白銀坂 登	連絡先電話番号		294-2111			
使用期間		令和6年5月15日 ~ 令和6年5月17日						
食数	期日	区分	5月15日	5月16日	5月17日	備考		
	食堂利用	朝食	小	食	60食	60食	食	5/16 昼食 弁当注文  5/17 昼食 野外炊事(カレー) 10人×3G, 11人×3G
中			食	3食	2食	食		
昼食		小	60食	60食				
		中	4食	4食				
夕食		小	60食	60食				
		中	3食	2食				
野外炊事利用	朝食	小	食				野外炊事の場合は、メニューを必ず記入する。	
		中	食					
	昼食	メニュー			カレー			弁当注文や野外炊事の食材依頼については、備考欄に記入する。 弁当注文は受取希望時刻を、食材依頼は人数とグループ数を必ず入れる。
		小	食		60食	食		
	夕食	メニュー						
		小	食		3食	食		
お子様	朝食	350円	食	食	食	食	小学3年生以下で、5人以上からの申込になります。	
	昼食	510円	食	食	食	食		
	夕食	590円	食	食	食	食		

「研修日程計画書」(P9参照)の食事数と同一になるよう記入する(「小学生以下」と「中学生以上」の区分を間違えないこと)。

弁当注文や野外炊事の食材依頼については、備考欄に記入する。  
弁当注文は受取希望時刻を、食材依頼は人数とグループ数を必ず入れる。

お子様メニューは、小学3年生以下で5名以上からの申込。

**記入の仕方について**

- 区分の欄について (小:小学生以下 中:中学生以上)
- 弁当注文の場合は、備考欄に**お茶注文の有無と受取希望時間**を記入してください。(500ml<sup>※</sup>1杯:150円)
- 野外炊事の場合は、備考欄に**班の人数構成**を記入してください。(例:12人×3グループ \*1グループは8~12人で編成します)  
また、昼食・夕食については、メニュー欄にメニューを記入してください。[メニュー:加-, 炊き込みご飯・豚汁, パンケーキ]
- その他の特別料理等を希望する場合は、事前に連絡のうえ、備考欄にその内容を記入してください。

**食 事 料 金** (料金を算出してご記入ください。)

	区分	一 般 (給食米申請学校)			
		単 位	単 位 料 金		
食堂利用	朝食	小学生以下	410円	×	120食 = 49,200円
		中学生以上	420円	×	5食 = 2,100円
	昼食	小学生以下	580円	×	120食 = 69,600円
		中学生以上	590円	×	8食 = 4,720円
	夕食	小学生以下	670円	×	120食 = 80,400円
		中学生以上	690円	×	5食 = 3,450円
野外炊事利用	朝食	小学生以下	400円	×	食 =
		中学生以上	410円	×	食 =
	カレー	小学生以下	510円	×	60食 = 30,600円
		中学生以上	520円	×	3食 = 1,560円
	炊込みご飯・豚汁	小学生以下	620円	×	食 =
		中学生以上	630円	×	食 =
パンケーキ		920円	×		
その他		円	×		
		円	×		
		円	×		
<b>合 計</b>					<b>241,630円</b>

上の表の朝食・昼食・夕食のそれぞれの食数の合計を記入する。

1 食事代は、銀行振込または現金にて直接、食堂へお支払いください。 食堂電話番号 (FAX兼用)  
 ※ 銀行振込の振込手数料は団体負担となります。 099-294-3706  
 ※ 振込先等については、伊田食品(本部)までお問い合わせください。伊田食品(本部)

2 **食数の変更は、原則3日前までに直接食堂へ連絡してください。** 099-257-3737  
 ※ 食数変更に関する場合は、別紙様式にて報告してください。

食事数に増減がある場合は、原則として利用3日前までに直接食堂に連絡すること(連絡がない場合は、団体側の負担になる)。

## 食物アレルギー調査票

## No. 1

【アレルギー表示対象28品目】

表示義務7品目	乳、小麦、落花生、卵、えび、かに、そば
表示推奨21品目	牛肉、豚肉、鶏肉、いか、さけ、さば、大豆、やまいも、バナナ、りんご、もも、オレンジ、キウイフルーツ、ごま、ゼラチン、くるみ、カシューナッツ、あわび、いくら、まつたけ、アーモンド

1 食事申込書と一緒に利用の15日前までに提出してください。  
 2 対象者がいない場合は、「該当者なし」と明記してください。  
 3 「好き嫌い」は対象外です。アレルギー表示対象28品目を中心にお書きください。

氏名	エビ・ソウメンの所持		乳		落花生	生での提供なし		味の付け方		提供なし	アレルギーの程度	特記事項
	牛乳	乳加工品(※1)	小麦	卵	かき	えび	かき	ふりかけ	かけり			
クラス												
1 桜島 雄大			○							そば	○	「好き嫌い」は対象外。アレルギー表示対象28品目を中心に記入する。
2 錦江湾 静						○						
3 霧島 はるか												
"												
"												
例 赤崩 緑											○	口のまわりに発疹、下痢
"												発熱・発疹
青少 研一			○	○							○	アナフィラキシー反応 詳細は別途相談したい
"			○								○	じんましん

【注釈】(※1) バター、チーズ、プリン等 (※2) ゆで卵、卵焼き、スクランブルエッグ等 (※3) マヨネーズ、ハンバーグ、かまぼこ、フライつなぎ等

※ 一人の研修生について、該当する品目が複数ある場合は、品目ごとにそれぞれ記載してください。

※ 食物アレルギー対応についての詳細や食物アレルギー対象者の状況変更、対象者の増減等については、食堂と入念に打合せをしてください。

(6) 食物アレルギー個票 (記入例)

※ 該当者のいる団体のみ提出

### 食物アレルギー個票 (記入例)

#### 県立青少年研修センター食堂

安全な食事を提供するために必要な調査票です。保護者又は本人が正確に記入してください。

(※ 児童生徒の場合は、必ず保護者が記入してください。)

また、食堂担当者から、直接確認等の連絡をすることがありますので、御理解・御協力をお願いします。

令和 年 月 日

記入日を必ず記載する

学校名 研修団体名	鹿児島市立宮之浦小学校	※学年・組	5年3組
氏名	青少 さくら	連絡先 TEL	099- (294) -2111 [緊急時]
※保護者名	青少 研一		090- (××××) -〇〇〇〇

※ 箇所は、保育・幼稚園および学校関係のみ記入してください。

1 食物アレルギーの医師の診断について、記入してください。(○を付ける)

- (1) 医師の診断を受けたことがありますか。 [ はい・いいえ ]  
ある場合、最終診断日を記入してください。 [ 年 月 日 不明 ]
- (2) 医師から書面での証明はありますか。(○を付ける) [ はい・いいえ ]  
[ 診断書 ・ 食事指示書 ・ 各種検査結果票 ・ その他 ( ) ]

2 アレルギーの状況について記入してください。(1の(1)で「はい」と回答した場合は必ず記入してください。)

右の特定原材料で該当するものにすべて○を付け、それ以外は、その他に記入してください。	(乳) 小麦, 落花生, 卵, えび, かに, そば, 牛肉, 豚肉, 鶏肉, いか, さけ, さば, 大豆, やまいも, パナナ, りんご, もも, オレンジ, キウイフルーツ, ごま, ゼラチン, くるみ, カシューナッツ, あわび, いくら, まつたけ, アーモンド ※ その他 [ ]
食べた時の症状 (具体的に記入)	発熱・発疹

- (1) アナフィラキシーショックを起こした経験がありますか。(○を付ける)  
[ はい・いいえ ] ※ 「はい」の場合、( 時期: 年 月頃 )
- (2) 医師から処方されたエピペンを持参しますか。(○を付ける) [ はい・いいえ ]
- (3) 医師から処方された薬剤を持参しますか。(○を付ける) [ はい・いいえ ]
- (4) 学校給食や家庭での食事で代替食などの対応をしていますか。(○を付ける) [ はい・いいえ ]

その他も含め、整合性のとれるよう記載する。

3 2の特定原材料等ごとに記入し、該当する対応に○を付けてください。また、その他の対応がある場合は、備考欄に記入してください。欄が不足する場合は、コピーして利用してください。

※ コンタミ(注1)の不可や調理油を分ける等の特別に対応する必要がある場合は、備考欄に必ず記入してください。生卵や刺身等、野菜・果物以外は生の状態での提供はありません。

A: 完全除去食 (特定原材料そのもの自体を全く食べられない。) B: 少量なら可 (つなぎの卵等も可)		
C: 本人除去 (特定原材料が入っていても自分で取り除けば食べられる。) D: 加熱なら可 (玉子焼きなど)		
E: 特に配慮なし		
特定原材料等	対応	備考
(例) 卵	A・B・C・D・E	マヨネーズは食べられる。
乳	A・B・C・D・E	
	A・B・C・D・E	
	A・B・C・D・E	
	A・B・C・D・E	
	A・B・C・D・E	

注1 コンタミネーションの略。原材料としては、使用していないが、同一工場内・同一ラインでの製造等、意図しない混入があること。

※ 個票の内容については、本センターの食堂利用に関することに限り使用するとともに、適正に管理します。また、情報についての確認の為、下記の電話番号よりお問い合わせさせて頂く場合があります。